

■加納健児（かのうけんじ）講師プロフィール



加納健児（かのうけんじ）

シニアの自己実現をサポートする 終活コンシェルジュ 快護ライフ案内人
一般社団法人快護ライフサポート協会 代表理事。

1974年名古屋生まれ。名古屋大学医学系研究科リハビリテーション療法学卒業(修士)

介護業界15年間従事。1500名以上の高齢者および家族の支援をする。「介護離職」を予防して、本人や家族の介護に関する苦しみを減らし、最期まで自分らしい生活を送れる『快護ライフ』を提唱する。

認知症高齢者の非薬物療法である回想法を研究して、高齢者の自己実現をサポートする手法として「自分史セラピー」を確立する。

配偶者を失いうつ症状だった高齢者に、生きる希望を見出し施設から在宅生活へ復帰を実現させる。

子どものいないシニアを25年間サポート。父親が65歳で急死した経験より、シニアライフの自己実現には、元気な時から関わる必要性を痛感し、独立開業する。

2015年には、終活本の監修者として、『もしもの前の「安心自分ノート」』をブティック社より2万部発行。

介護の専門家の視点より終活をまとめて好評となる。子どものいないシニアの身元保証、

家族代行サービスを提供。シニアの自己実現をサポートする終活コシェルジュとして、

「介護され上手」になるコツー愛されながら自分らしい人生を送る秘訣

という内容でセミナーや講演会を全国で開催している。

「介護の専門家からの終活はわかりやすい」「介護の不安が解消して前向きに人生を考えられるようになった」など好評を得ている。

